

# 新型コロナウイルス感染拡大防止対策への御協力(お願い)

## 【施設利用のガイドライン(宿泊・日帰り利用)】

福山市自然研修センター(以下「センター」又は「ふれ愛ランド」という。)では、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を実施の上、利用団体の皆様の御理解と御協力のもと、令和2年5月23日(土)より、児童館を除く施設の利用を再開しました。

当センターを御利用になる全ての皆様の「安全・安心」を確保するために御協力をよろしくお願ひします。

なお、この「お願い」は、令和2年7月22日の状況に基づき作成したものであり、今後の社会的状況や、国・県の方針を踏まえ、今後適宜更新します。

### 1 施設が実施する主な感染防止策など

#### (1) 感染防止の3つの基本

##### ① 身体的距離の確保

「新しい生活様式」では、人との間隔は、できるだけ2メートル(最低1メートル)空けることが推奨されています。

このため、研修室・食堂内や廊下に1~2メートル間隔で目印テープを貼付し、身体的2距離の確保の可視化を図っています。

また、原則、施設内を左側通行とし、極力対面通行を避ける環境としています。

具体的には、道路のセンターラインを参考に廊下・階段にテープを貼付すると共に、廊下その他施設内に各種表示の掲出を行っています。

##### ② マスク・フェイスマスクの着用(飛沫感染防止)

基本的には常時マスク・フェイスマスクを着用し、咳エチケットの周知を徹底しています。

##### ③ こまめな手洗 施設利用の前後(入退室)、施設間の移動、トイレの後、共有のものを触った時など、様々な機会においてこまめな手洗の徹底を図っています。

このため、施設の各所に手指消毒液と石けんを配置しています。

#### (2) 3つの「密」(密閉空間、密集場所、密接場面)の回避

施設利用に当たっては、3つの「密」の回避を徹底しています。

##### 《施設ごとの取扱い》

- ◎ 宿泊については、布団を敷く際に隣と十分な距離を確保すること等、感染防止の観点から、宿泊棟・和室棟の宿泊定員数を80人(これまでの定員の半分)に制限しています。
- ◎ 入浴は、混雑による3密を避けるため、男女浴室共に同一時間帯の利用は基本5人までとし、入浴時間の調整(10分基本)を行っています。
- ◎ 食堂については、これまでの机1脚に6人掛け(対面に3人ずつ)で使用いただいていたが、机の中央に飛沫防止フィルムを設置した上で、密集・密接を避けるため、机1脚4人掛け(対面に2人ずつ)の使用に制限しています。  
これにより同一時間帯での食堂利用の定員数は、100人となっています。
- ◎ 研修室については、密集状況を避けるため、これまでの机1台に3人掛けを机1台1人掛けに制限しています。  
これにより研修室の定員数は、40人となっています。  
※机を使わない場合、身体的距離の確保が可能である人数での利用となります。
- ◎ (調理)実習室については、密集・密接を避けるため、使用する調理台(シンク・ガスコンロを含む)は、東西各2台(中央の調理台は利用中止)としています。  
また、調理台の利用者数は、1台につき2人を原則としています。

- ◎ 共用器具・貸出器具・共用箇所(ドアノブ・テーブル・電気のスイッチ・蛇口ほか)などよく触れる箇所については、定期的な消毒を行っています。
- ◎ キャンプ場については、密集・密接が高い確率で発生する利用内容である「バーベキュー」は利用不可、「キャンプファイヤー」は、身体接触や発声を含むゲーム・ダンス・スタンプ等(いわゆる“第2部”)は不可、「野外炊さん」は、使用する『かまど』は1つ以上間にはさみ外側と内側で対面にならないこと、調理・片付けが不要なレトルト食品・紙皿など使い捨て可能な食器で、最低限の人数(火つけは1人)での使用を条件としています。

## 2 感染防止策に伴う協力のお願い

- 自分を守り、大切な人を守り、地域と社会を守るために、接触確認アプリをインストールしてください。
- 利用当日は、必ず検温を行い、発熱や、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状があるなど、体調が悪い場合は、御利用をお控えください。 ※ 発熱とは、平熱比+1度以上を意味します。  
利用日から遡って2週間以内に発熱その他風邪症状があった者についても、御利用をお控えください。  
また、活動中においても常に健康状態を把握し、発熱などの体調不良者が出た場合は、速やかに事務室までお知らせください。
- こまめな「手洗い」、「うがい」、「消毒」や「マスク着用などの咳エチケット」の徹底をお願いします。
- 施設利用時(集合する場合など)には、前後左右の人との間隔を2m(最低1m)空けてください。  
ロビーにおいても対面での会話、大きな声での会話は控えてください。
- 施設利用時には、1時間おきの換気を行ってください。  
具体的には、気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめに(1時間に1回以上、数分間程度、窓を全開する)、2方向の窓を同時に開けて行ってください。(エアコン使用時においても同じ。)
- 屋外での活動は、できるだけ少人数になるようグループの編成を行ってください。
- 各活動プログラムによって対応策が異なります。事前の打ち合わせ等を職員と行うと共にその指示に従ってください。 ※ 別紙「活動プログラムのガイドライン」を参照してください。
- 施設の使用後は、スイッチ、ドアノブ等、よく触れる箇所の清拭・消毒作業の御協力をお願いしています。  
雑巾、消毒液など清拭・消毒作業に必要なものを利用開始前に事務所でお受け取りください。
- 食事の時は、座席を広くとり、できるだけ会話を控えてください。
- 飲酒等が伴う懇親会などの実施は、当面の間、お控えください。
- 利用期間中に体調不良者が出た場合は、該当者が速やかに帰宅できるようにするなど、団体での御対応をお願いします。
- 感染防止のために施設管理者が決めたその他の措置・指示に従ってください。
- 引率・指導者(団体の代表者を含む)の方は、入室誘導や食堂等での身体的距離の確保(人との間隔が2m(最低1メートル))始め、この「施設利用のガイドライン」の内容をメンバーへ周知・指導し、遵守してください。

## 3 退所後のお願い

退所後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに濃厚接触者の有無等をセンターに御連絡ください。

※ 連絡先: 福山市自然研修センター(ふれ愛ランド)(084-952-1177)

以上の点については、入所オリエンテーション時に、当センター職員からも改めてお願いします。